

令和元年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 遂行状況・活動状況報告書

事業名: 秩父地域の森林資源を活用した『森林ツーリズム』の確立(R1)**団体名:** 株式会社 TAP&SAP

事業の目的・内容

株式会社 TAP&SAP は、「自然と人」の関わりを通して、未来に持続可能な遊び心溢れるホンモノの商品・サービスをプロデュースしていくことをモットーに活動を行っています。

2019年に地域限定旅行業の登録を行い、本格的に秩父の自然を活かしたツアーの企画を始めました。

秩父における『森林ツーリズム』の確立を目指す本事業において、四季を通じて秩父でしか体験できない特別なツアーやワークショップの企画を、秩父内外の専門家を秩父に招いて、実際に体験を通じて、アイデアを集め検証していきます。



今までの活動状況

2019年10月に薬学や漢方の分野の専門家を秩父に招いて、秩父市大滝にあるカエデの樹液採取エリアや荒川源流のキャンプ場を視察しました。

秩父の森林資源を実際に五感で体験し、活動している関係者から直接話しを聞くことで、活動を理解してもらいました。

また、秩父のメープルブランドの発信拠点でもある MAPLE BASE を見学し、そこでこれからのツアーの企画等の意見交換を行いました。





これからの活動・行事

12月中に、パーマカルチャーの分野の専門家の現地視察を行う予定です。

また、前回の視察から発展し、更に具体的なツアーの企画を立てる為に、専門家と一緒に打ち合わせを行う予定です。

2020年1月には具体的に来年度のツアーのスケジュールを立てたいと思っています。